

災害事例(平成27年)

事故の型	崩壊、倒壊	起因物	地山、岩石
発生状況	遊歩道の手すりの改修工事において、ドラグショベルで手すりの基礎(コンクリート2次製品)を地中に埋め、床掘りの埋戻し作業を行っていたところ、作業場所上方法面の岩石等が崩壊し、ドラグショベルの周辺にいた被災者を直撃し、崩壊した岩石とともに約5m下の谷側に転落した。		
原因	<ol style="list-style-type: none"> 1 地盤を床掘りするためにドラグショベルで加えていた衝撃がそのまま岩壁に伝わり、崩落を惹起した可能性が考えられること。 2 雨水が崩落箇所の岩壁節理のクラックに染み込み、それより岩壁同士の摩擦が弱まって崩落しやすくなった可能性は否定できないこと。 3 床掘りした基礎ブロック用の穴が遊歩道の強度を弱め、岩壁からの水平力が谷川方向に移動したことにより岩壁が崩壊したことが考えられること。 4 具体的かつ実効性、有効性のある安全管理計画を作成できる熟練施工管理者が配置されていないこと。 	対策	<ol style="list-style-type: none"> 1 事前に作業箇所の地形、地質等を調査すること。 2 具体的かつ実効性、有効性のある安全管理計画を作成できる熟練施工管理者を配置すること。 3 作業開始前に地山の点検確認を行うこと。

